

単元名	栄養満点！松仙小オリジナル商品を開発しよう！		学年	5年生
内容	A_もののづくり (ア) 新商品の企画提案型		総時間数	35
目標	食品販売に向けて、オリジナル商品の開発方法や食の栄養など様々な視点から知識を理解し、企業の広報課や保護者や栄養士や調理師に向けて改善点などを提案する活動にグループで協働しながら主体的に取り組もうとする態度を養う。 食品販売に向けて、より効果的に販売するにはどのような広報活動が必要かを試行錯誤して、企業に提案・実践することができる。 食品販売に携わることで、職業体験やキャリア教育など就業について考えることができる。 食品の売り上げが企業としてどのように社会に貢献しているかを理解する。			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	【イオンスタイルから、食品ロス削減に向けて、商品開発の依頼を受ける】 ・イオンスタイルで提案・商品化されたものや、売れ行き、人気のあるメニューの特徴や使われている食材について調べ、分析する。 ・新商品開発や食品づくりに携わっている人々の思いや願いについて調べたり、インタビュー活動を行ったりする。 ・給食や家庭での食品ロス削減に向けての取り組みを、栄養士や家の人にインタビューをし、資料を集める。			・イオンスタイル御嶽山駅前店 ・松仙小学校栄養士、調理師
デザイン	【考案したメニューを見ていただく】 ・新商品の販売に向けて、開発方法や購入者の思い、食材、栄養、量など様々な視点から情報を収集し、商品を考案する。 ・実際に調理実習をし、高いに試食し合ったり、栄養士、家庭科専科、調理師の方々から意見をいただいたりして、調整をする。 ・考案したメニューを新商品開発部の方に見ていただき、ご意見をいただく。			・イオンスタイル御嶽山駅前店 ・松仙小学校栄養士、調理師
クリエイション	【いただいた意見を基に、メニューを改善する】 ・イオンスタイル商品開発部の方からいただいたご意見を基に、メニューを改善する。 ・実際に調理実習をし、互いに試食し合ったり、栄養士、家庭科専科、調理師の方々から意見をいただいたりして、調整をする。 ・商品開発部の方に、新メニューのプレゼンし、フィードバックをいただく。			・イオンスタイル御嶽山駅前店 ・松仙小学校栄養士、調理師
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと ・互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。 話すこと・聞くこと ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。			6
社会 (第5学年)	農業 農業	・生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。 ・生産物の種類や分布、生産量の変化、輸入など外国との関わりなどに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。		4
算数 (第5学年)	データの活用 ・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。			4
図工	表現 ・絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見付けることや、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えること			3
家庭	衣食住の生活	・おいしく食べるために調理計画を考え、調理の仕方を工夫すること。		3
	衣食住の生活	・1食分の献立について栄養のバランスを考え、工夫すること。		
	消費生活・環境	・環境に配慮した生活について物の使い方などを考え、工夫すること。		
総合	・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けている。			15